

第6回 わずか半年で第一志望に現役合格！ センター試験の点数が2倍に！

今回は、I・T・T・O個別指導学院松戸二十世紀が丘校に通う、高校3年生の、S君に話を伺った。彼は高校受験時に松戸二十世紀が丘校で第一志望に合格し、その後は退会し、高校3年の夏休みに再入会したのだという。

Q I・T・T・Oに入ってからどのくらい成績が伸びましたか？

A センター試験の点数が、夏前に模試や過去問で解いていたときには75点程度でしたが、本番（1月）には152点になっていました。

Q ズバリ、この塾のいいところは？

A 生徒と先生の距離が近く、授業外でも気軽に質問ができることと、これからやるべきことを明確に提示してくれるところがです。

Q 印象に残っている出来事はありますか？

A 英語の授業内で毎回行なわれていた単語・熟語のテストです。先生がかなりプレッシャーをかけてくるため、最初は嫌々やっていました。しかし、そのテストのお

かげで受験時にはわからない単語・熟語がほぼ無くなりました。今となつてはあの小テストにとても感謝しています。

Q お気に入りの先生は？

A 森山先生です。自主性を尊重してくれて、最後まで先生にやらされていく感覚なく勉強に励むことができました。（小テストを除きさすが：笑）また、大学生活の話もしてくれ、とても参考になります。

Q 将来の夢は？

A 公務員になることです。大学では、高校の頃のような自堕落な生活をせず、1つ1つの物事に真剣に取り組んでいき、そこで学んだことを活かしていけるような公務員になりたいと考えています。

最後に、「受験という人生の大きな試練を、中学・高校と2度も助けてくれたI・T・T・O。I・T・T・Oに通っていなかったら、間違いなく今の自分は浪人生になっていたと思います。夏前に『何をどう勉強しよう』とモヤモヤしていた自分に、『早くI・T・T・Oに行け』と

言ってやりたかったです！」と、熱い想いを語ってくれたS君。今は大学生になるまでの時間の中で、TOEICの勉強をしつつ、自転車で千葉から福岡に行くという目標を達成するための準備をしているそうだ。

■担当講師より一言

S君は、受験生の天王山である8月に、当塾に戻ってきました。当初はクラス内での英語の順位は最下位で、センター模試で75点程度しか取れていませんでした。しかし、以前この塾にいたためか、「やるべきときにやるべきことをきちんとやる」ということは身につけていました。こちらで立てたカリキュラムを実行してくれるS君は、徐々に点数伸ばしていききました。最終的には、これまでには取ったことの無い点数を、本番でキツキツと出してくれました。センター試験の結果のみならず、受験した大学は全て合格する、というすばらしい結果も残してくれました。今後もI・T・T・Oで学習したことを忘れずに、充実した大学生活を送ってもらいたいと思います。